



## 私たちが、栄区の主任児童委員です!

主任児童委員は0歳から18歳までのお子さんを担当する民生委員です。

学校訪問や地域の見守りのほか「さかえっ子の笑顔ひろげ隊」のメンバーとしても活動しています。

昨年度は、数年ぶりに中学生を対象に「いのちの授業」を行いました。「命の誕生」の講義のほか、妊婦ジャケットを着用しての動作、人形を使ってのオムツ替え等を体験してもらい、生徒から「こんなに大変だとは思わなかった」「親に感謝した」等の感想がありました。今後、区内全ての中学校で実施できるよう調整中です。

また、学校が苦手なお子さんと保護者さんの居場所「フリースペースさかえ」も毎月実施しています。



### フリースペースさかえ

開催日時 每月第4金曜日(原則)10時~14時 ※予約不要  
場所 小菅ヶ谷地域ケアプラザ2階 多目的ホール

[フリースペースさかえ](#)



いのちの授業



[検索](#)

長年、民生委員・児童委員、主任児童委員として活動してきた委員が表彰されました。

#### ・ 社会福祉功労者に対する厚生労働大臣表彰 ・

本田 桂子(上郷西地区)



#### ・ 横浜市社会福祉・保健医療功労者市長表彰 ・

活動15年以上 国井 隆子(小菅ヶ谷地区) 白水 嘉子(本郷中央地区)

活動10年以上 三國 隆光(本郷第三地区) 福添 順子(上郷西地区)  
(敬称省略)

### 編集後記

本年5月8日に新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の位置付けが2類相当から季節性インフルエンザ等と同様の5類に変更されました。コロナ禍で制限されていた行動も従来に戻るものと思います。皆さん、これからは自分のできる行動を積極的に行いましょう。

地域の民生委員が心を込めて発行した第18号をお届けします。(広報部会長 三國 隆光)

#### 編集委員(広報部会)

○渡邊 光子(豊田)  
○阿部 恵子(本郷中央)  
○湖上 忍(上郷東)

○市村 英俊(笠間)  
○杉浦 仁(本郷第三)  
○武居 薫理(主任児童委員)

○河合 恵子(小菅ヶ谷)  
○佐藤 陞(上郷西)

第18号

さかえ民児協だより

2023年9月15日発行

# さかえ民児協だより

発行 ◆ 栄区民生委員児童委員協議会  
事務局 ◆ 栄区桂町303-19 栄区福祉保健課内

発行責任者 ◆ 本田 桂子  
電話: 894-6963 FAX: 895-1759

## あなたのそばに 民生委員



栄区民生委員児童委員協議会

区副会長  
田中 久美子

区会長  
本田 桂子

区副会長  
大橋 美根生

令和4年12月1日の一斉改選と令和5年7月1日の欠員補充により、栄区では民生委員・児童委員、主任児童委員として152名が委嘱されました。

候補者の推薦など、ご尽力いただきました自治会町内会の皆様に、感謝申し上げます。

私たち民生委員は、お子様から高齢者まで、地域の皆様一人ひとりに寄り添いながら活動するよう心掛けています。

民生委員は、お困りごと等を直接解決することはできませんが、解決に向けたお手伝いをしています。  
お困りごとがありましたら、身近な相談役としてお気軽にお声掛けください。



## こんにちは!! 民生委員・児童委員、主任児童委員です

～わたしたちは身近な相談相手、見守り役として、地域の安全・安心を支えています～

### 相談と情報の提供

お困りごとの相談に応じて、利用できる福祉サービスの情報を提供します。

### 連絡・つなぎ

必要な福祉サービスが受けられるよう、区役所などの関係機関とのパイプ役として活動します。



プライバシーは  
守ります。

### 見守り

担当区域内にお住まいの方を訪問して、福祉サービスの必要な方を日常的に把握し、見守ります。

### 生活支援・調整

自治会・町内会などと連携し、必要な支援体制をつくります。

横浜市版民生委員・児童委員キャラクター  
「よこはまミンジー」

問合せ先  
栄区役所 福祉保健課 運営企画係  
電話 045-894-6963 FAX 045-895-1759

# 152人の委員が活動中 ~ 各地区の活動や委員の思いをお伝えします ~

## ① 豊田地区

豊田地区は、29の地域の民生委員・児童委員と2名の主任児童委員で構成されています。今年度は高齢者の見守り活動を重点にし、子育て支援、障害者支援にも関心を持って活動しています。

昨年12月の一斉改選以降、15名の新任委員を迎えて、情報交換や研修を通して、さらには豊田地域ケアプラザと連携しながら、民生委員として誇りをもって活動していきたいと思っています。



## ③ 小菅ヶ谷地区

令和3年12月に新設された本郷台駅前地域ケアプラザと小菅ヶ谷地域ケアプラザの2施設を拠点とした地区です。駅前新築マンション等には子育て世代が多く、また、小菅ヶ谷の歴史を知る年配の方々が多い地域でもあります。

高齢者向けのお弁当配食や世代間交流サロンを通して、つながりを深めています。

地域住民が抱える課題を解決し、感謝された時、やりがいを感じます。小さな悩みごとでも寄り添い、何らかのお手伝いが出来ればと思います。



## ⑤ 本郷第三地区

お互いを配慮し支え合う「顔のみえるまちづくり」を目指して5つの分科会を設けて、安心して自分らしく暮らせる地域づくりを進めています。

「よりよい通信」の発行、お互いに見守りができる仕組みや障がい者の考え方に関心を持つ講座の開設、災害時の要援護者支援の推進、情報をおきわたらせる情報紙「本三みらい」の充実、地域に展開しているサロン間の情報交換とその担い手としての参加の呼び掛け、子育て世代と地域の人達が声を掛け合える居場所づくりの促進、これらの活動に取り組んでいます。

元気な挨拶を心掛け、出会いを大切に訪問を続けています。たくさんの出会いに感謝の日々、これからも頑張ってまいります。



## ② 笠間地区

笠間の皆さん、こんにちは。  
私たち19名は「親身になって話を聞く」ことを心掛けて活動しています。人は悩んでいる時、どのように解決しているのでしょうか。誰かに話せば気持ちが落ち着き、その過程で状況を客観視することもできます。私たちの役割のひとつが、その誰かになることです。

悩んだり困ったりしたら、遠慮なく私たちに相談してください。その時できる最善の方法と一緒に考えましょう。

至らぬ点も多々ありますかと思いますが、どうぞよろしくお願いします。



## ④ 本郷中央地区

コロナ禍での3年間は、「人と人のつながりの大切さ」を改めて強く感じさせられました。「三水会」「げんき」など、高齢者の方や子育て世代の方のサロンを再開しています。また、区役所の福祉保健センターや「桂台」「本郷台駅前」の地域ケアプラザ・地域包括支援センター等の専門機関と、地域の方との「つなぎ役」としての役割を果たしていきます。

本郷中央地区に住む住民のひとりとして、「お互い様」と「笑顔」をモットーに活動していくべきです。



## ⑥ 上郷西地区

コロナ禍では、見守り活動が停滞しないよう、工夫しながら続けてきました。

具体的には、高齢者の方々が孤立しないようマスクを配布し、声掛けに努めました。また、地域の皆様との交流の機会を大切にしています。令和5年2月に開催された「上西マルシェ」(主催:上郷西地区社会福祉協議会)では、カレーライスを作りました。民生委員一同、日頃からのチームワークを活かして、ご来場の皆様に大変喜んでいただきました。

今後も、「困った時はお互い様」の気持ちで、助け合いの活動をしていくべきだと思っています。



## ⑦ 上郷東地区

栄区内では最も東に位置し、市民の森に隣接、鎌倉や金沢区まで続く、緑豊かな自然に包まれた地域です。7つの地区から形成されていて、各地区がサロンを立ち上げ、活発に活動し、利用者の憩いの場になっていて、それが最大の特色です。

高齢者の方々と関わる中で、難しい事例に悩むこともあります。しかし、関わりのあった方から「先日は、ありがとう」と声を掛けられた時、お役に立て良かったなと感じ、やりがいにつながっています。

